



— 瀬川徳子 副会長 —

++++プロフィール++++

ちょっと勉強好きな主婦が、国家資格に合格して恐れを知らず即開業。本来ならばお月謝をお支払いすべきところ、報酬をいただきながら成長させていただきました。あれから30年以上経過して、現在広島県広島市で開業しています。メンバーは12名で「寄り添う形のお役立ち」を追求しています。

++++主な仕事++++

社会保険や労働保険の手続き業務をベースにお世話させていただいている企業数は約300社。うち給料計算の代行をさせていただいているのが約40社です。最近はコンサル業務や助成金の仕事のウエイトが大きくなっています。

子どもが生まれながら聴覚障害だということも影響して、「障害年金」にめっぽう強くなり、「障害年金おたすけネット」も結構忙しいです。加えて、平成20年からは農業労災加入に力を入れています。

++++農業との関わり++++

平成14年に広島県農業経営指導スペシャリストを拝命したところから本格的に関わることになりました。農業会議やJA、農林振興センター等からのご依頼で「農業労災の法的な説明」や「労働基準法や就業規則のセミナー」および「個別相談」が主でした。

細くて長い関係の中で、広島県には「特定農作業従事者用の特別加入団体が存在しない」「特定農業機械作業従事者用の特別加入団体も限られている」ことに気づきました。農業者が右往左往されている様子や加入したくても出来ない実態を見るにつけ、ワンストップで適用から給付までお世話できるしくみが必要だと確信しました。

悶々としているときに、農業労災の加入推進は、JAの社会的役割だと英断されて、その仕組みづくりに立ち合わせていただいたことをとても誇りに思います。現在約70社に対応しています。農業そのものに興味を持ち友人たちと消費者団体であるNPO「いきいき農業応援し隊」を立ち上げ、活動暦は6年になります。

++++今後の抱負や農業への期待++++

雇用実態に関するアンケート調査結果によると、農業への就職の理由の第一位は「農業に興味があった」、就職して満足の理由の第一位は「仕事のやりがい」、改善してほしいことは「給与額、職場の整備、研修・教育体制」です。

この結果から見ても、農業が成長し将来も生き残れる企業に変身させるために、私たちの役割はとても大きいと考えます。社労士ネットの皆様と連携しながら、労災保険→雇用保険→社会保険の適用と給付、就業規則や助成金について一括管理体制を構築させたいと思っています。

労働保険事務組合たんぽぽ会・セガワ労務管理事務所 URL: <http://www.tanpopokai.com/>